

安全支援システム ASTREA PM100

現在、工場では効率化が図られ、作業の省人化も進んでいます。1人作業時に思わぬトラブル等が発生し、対応遅れから大きな災害に発展しかねません。このような災害を防ぎ、安全を確保したいという強い要望に応じて誕生したのが、安全支援システム ASTREA PM100 です。

[主な特長]

- ・「誰が」「どの領域で」「どのような状態か」を常時把握し、不測の事態が発生した場合に迅速な対応ができます。
- ・センサタグの緊急ボタンによる手動通報も可能です。
- ・一人作業の安全管理を効率化し、作業の一層の効率化、安全管理業務の省人化を推進できます。

[システム構成]

■ センサタグ

腰に装着する名刺サイズの携帯用のセンサ内蔵無線通信機器です。内蔵3軸加速度センサで、携帯者の状態（静止、歩行、走行、臥位）を常時計測し、定周期で無線送信します。

■ 無線基地局

センサタグとシステムコントローラを中継する機器です。安全管理したい範囲に分散配置して、センサタグからの情報を受信し、LAN経由でシステムコントローラに送信します。システムコントローラの要求に応じ、接点出力をON/OFFして、異常を設置箇所の周囲に通知します。

■ システムコントローラ

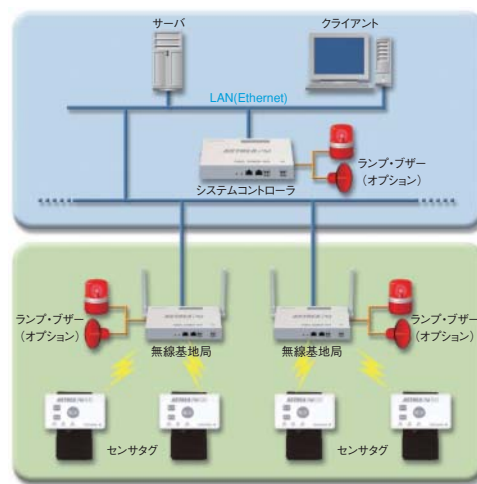
システム全体を制御する機器であり、無線基地局の稼働状態監視や、無線基地局経由で受信したセンサタグ情報の監視と状態判定を行い、それらをサーバに通知します。また、異常時や緊急時に、システム管理者や他のセンサタグ携帯者に、異常や緊急事態が発生したことを知らせる指令を発します。

■ サーバ

システムコントローラから受信した各機器の稼働状態や、センサタグ携帯者の状態などを管理し、それらの情報を監視モニタに表示します。また、システムコントローラの稼働状態監視機能、システム全体のさまざまな情報や履歴を管理するデータベース機能、および、クライアントからサーバを操作するためのWebサーバ機能を持っています。



ASTREA PM100



システム構成図

■ クライアント

ネットワークを介してサーバにアクセスし、サーバの情報を監視モニタで閲覧したり、操作したりできます。1台のサーバに、5台のクライアントが接続できます。

[主な仕様]

● 1システム当たりの機器最大構成

- サーバ : 1台
- クライアント : 5台
- システムコントローラ : 16台
- 無線基地局 : 128台
- センサタグ(同時稼働) : 500台

● 無線仕様

- 無線規格 : IEEE802.15.4 物理層準拠
- 無線周波数 : 2405 ~ 2480 MHz
- 無線通信距離 : 屋内30m(但し、電波伝搬環境により変動)

問い合わせ先 : ソリューション事業本部
省エネルギー・環境保全ソリューション本部
TEL : 0422-52-5951